

〈ケア〉を考える会 (第100回)

■日時：2015年 **2月8日** 13:30~17:30

■会場：京都市山科区安朱中溝町3-2
山科駅より東 徒歩3~4分の民家 (山添さん)

■内容

(1) 100回だ! 〈ケア〉について、大いに語り合おう

〈ケア〉について考えていること、100回記念で〈ケア〉について書いている文章のことなどを発表しあい、語り合います。

(2) 懇親会……食べて飲んで語り合います (持ち込み歓迎)

山添さんご夫妻の手料理は絶品です。美味しいこと請け合い。

※懇親会参加者で実費(500~1000円程度)ご負担願います。

■参加申し込み、問い合わせ、メーリングリスト登録希望

⇒ 林まで：884michiya@gmail.com

★どなたでも参加できます。初参加歓迎。飛び入り参加、突然参加もあります。



■当日の大まかな予定は次のとおり

12:45 ⇒ 有志集合…会場準備等

13:30 ⇒ 〈ケア〉について語り合う

15:30頃~ ⇒ 懇親会(笑いヨガなども)

17:00~17:30 ⇒ 片付け、終了

(その後で、名残惜しコーヒータイム?)

「〈ケア〉を考える会」(京都) ホームページ

<http://care-kyoto.jimdo.com/>

岡山でも「〈ケア〉を考える会-岡山」が……

<http://okayama-care.jimdo.com/>



「言葉を手がかりに考える時間をもつこと」

「確かめながらゆっくりと考える時間を共にし、分け合う」

「結論はありません」

「プロセスをゆたかに」

(長田弘『なつかしい時間』より)

ひととひととの関係において重要なのは、各人が主体的にどのようにしようとしているかではなくて、いつとはなしにお互いが心を開いてしまっているという状態である。

(池上哲司『傍らにあること』P.169)

